

平成30年度学校安全総合支援事業

稲美町第2回交通安全教室(自転車交通安全モデル事業)について

主な実施内容

- (1) 映像等(ミラーリングを含む)による交通安全教育
- (2) 交通安全ポスター作成
- (3) ポスター発表



学校安全総合支援事業稲美町第2回実践委員会 報告

日 時 平成30年12月12日(水)
場 所 東播磨高等学校第2会議室

- 1 開会挨拶 東播磨高等学校 岡林校長
- 2 教育委員会挨拶 森鼻主任指導主事
- 3 報告

(1) 本年度の交通安全の取り組みと交通事故の状況について 福村生徒指導部長

- ・取り組み計画については資料参照、本年度は交通安全に重点を置いている。
- ・早期に交通安全の意識を高める取り組みを実施。3月合格者説明会、1年保健の授業の交通安全の単元を4月当初に実施した。
- ・また、交通安全に関連する教育講演会を5月に、東播自動車教習所の協力で7月にも交通安全教室を実施した。今回のミラーリング、グループワーク、ポスター制作にいたっている。学校の教育活動全体を見直して効果的に配置する工夫をした。
- ・交通事故の状況について 発生件数は、11月10日現在で10件、この取り組み成果により減少している。昨年は23件(年間30件以上)。
- ・生徒の安全意識は少しずつ定着しているが、近隣の交通事情により苦情が多いのも現状である。

(2) 本日の事業について 自転車交通安全普及協会・東播自動車教習所

- ・各クラスの授業を見学し、生徒が生き生きとした表情でポスター制作など取り組んでいたのが印象的。ポスターは今後、活用したい。

4 協議 各委員より提言・助言

- (警察) 本日の取り組み事業は有意義で、今後の啓発活動では交通違反になる具体的な事例を取り上げたい。加古川の道路状況の悪さを痛感、交通規制の必要も感じる。
- (消防) 11月までの高校生の交通事故による救急搬送は62件、3名は重傷。安全意識を高め、暗がりでは点灯し自分の存在を知らせることも必要。
- (自衛隊) 生徒が生き生きとした顔でポスターを作っており、安全意識を実感。秩序とルールを守る事が安全につながる。
- (稲美町) 受け身の講義ではなく、お互いに生の声で議論するのが楽しそうで、効果的であると感じた。
- (中学校) このような中高連携の取り組みは大切。徒歩通学であっても安全教育は必要、中学生にも自分たちの通学のビデオ映像は効果があった。本校でも新入生説明会で安全意識を高める取り組みをしたい。
- (PTA) 普段の通学の様子をビデオで見たのは効果的だった。狭い通学路にはグリーン塗装も必要。
- (大学) 生徒たちの生き生きとしたグループワークは良い。普段、考えていることを共有することには意味がある。生徒たちのドライバー視点のポスター作りは興味深かった。相手の立場に立って危険を考えるのは大切。たとえ短い時間でも自ら考える時間を積み重ねることが、危険を予知することになる。今後もこのような事業を継続していただきたい。

5 閉会挨拶 岡林校長



平成 30 年度学校安全総合支援事業
第 2 回交通安全教室(自転車交通安全モデル事業)について

- 1 目的 交通事故を防止し、自他の命を守り、行動する力を身につけるため、交通安全普及協会、東播自動車学校の協力のもと交通安全教室を実施する。
- 2 日時 平成 30 年 12 月 12 日 (水) 5, 6 限(13:15~15:05)
*実践委員会は 16:00 まで
- 3 内容 自転車交通安全モデル事業
・日本交通安全教育普及協会、東播自動車教習所の指導のもとグループディスカッション、グループワーク等による活動(交通安全ポスター作りなど)を担当が実施する。
- 4 講師 彦坂 誠 (日本交通安全教育普及協会)
東播自動車学校
- 5 対象 第 1 学年(2~7 組)生徒
- 6 日程 5, 6 限 モデル事業 (1 年 2~7 組教室)
15:15~16:00 実践委員会 会議室
*出席者(予定)
大阪教育大学メンタルサポートセンター、警察関係、消防、自衛隊、地域自治会、PTA、県教委、地域中学高校の交通安全担当者等

(第2回実践委員会出席者名簿)

所属等	氏名	役職	出席
大学関係	後藤 健介	大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター	○
警察関係	黒阪 貢一	加古川警察署交通第一課長	○
〃	大塚 (代理出席)	加古川警察署生活安全二課長	○
消防関係	伊藤 剛敏	加古川消防本部警防課長	○
自衛隊関係	山本 健治	自衛隊加古川地域事務所長	○
市町村危機管理局関係者	中嶋 聖仁	稲美町危機管理課長	○
地域自治会代表	松野 司義	稲美町中一色地区自治会長	○
〃	松尾 一久	稲美町中村区自治会長	×
P T A代表	田上 利広	P T A会長	○
〃	森永 修司	学校行事・進路委員会(安全担当)	×
県教育委員会	森鼻 崇文	体育保健課主任指導主事	○
地域中学校	藤本 和也	稲美中学校	○
〃	松尾 恵宏	稲美北中学校	○
地域高等学校			
学校安全 コーディネーター	福村 順一	東播磨高校生徒指導部長	○
教職員代表	岡林 茂樹	東播磨高校校長	○
〃	大垣 喜代和	東播磨高校教頭	○
〃	森元 典代	東播磨高校総務部 (防災担当)	○
交通安全普及協会	彦坂 誠	日本交通安全普及協会	○
自動車教習所	藤本	東播自動車教習所	○